

研修 評価

研修名	地域包括ケアに求められるカンファレンススキル				
領域	組織的役割追行力を高める研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員:3,080 円 非会員:6,160 円
対象	ラダーレベルⅣ・Ⅴ 募集数(60人)応募数(43人)参加数(42人)会員数(39人)非会員数(3人)				
日時	令和5年9月27日(水) 10:00~16:00				
ねらい (目標)	1. 地域包括ケアに求められるカンファレンススキルを向上させ力を養うことができる 2. 患者家族を含めた多職種・他機関との連結ツールとしてのカンファレンスの運営を理解できる				
講師	篠田 道子				
内容・方法	<p>講義</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カンファレンスの基本的知識</li> <li>・多職種が増加するカンファレンスの種類と進め方</li> <li>・カンファレンスの基本技術と豊かなカンファレンスを運営するための技法</li> </ul> <p>演習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム連携を高めるカンファレンス</li> </ul>				
結果・評価 (受講者の意見感想含む)	<p>○評価方法：アンケート 回収率 62%</p> <p>○自己課題の達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・達成できた、ほぼ達成できたが 95.8%だった。</li> </ul> <p>○受講者の満足度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・満足できた、ほぼできた人が 95.8%であり目標達成した。</li> <li>・カンファレンススキルがカンファレンスの質を左右し意思決定に大きく影響を及ぼすことは日頃感じていたのでコンフリクトマネジメントを意識し少しでも患者家族が満足できる意思決定につないでいきたいと強く思った。</li> <li>・発言の要約・言い換え・中立な立場にいることの必要性和難しさがわかった。経験を重ねる中で意識してやっていきたい。</li> <li>・講義はわかりやすかったが、講師がやや高圧的で意見がうまく言えないこともあった。</li> </ul>				
企画の評価	<p>○目標・内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研修内容との整合性はあった、ほぼあったで 95.8%であり目標達成した。</li> </ul> <p>○プログラムの妥当性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理解できた・ほぼ理解できた人が 100%であり、プログラムは妥当性があった。</li> <li>・</li> </ul> <p>○事前準備・当日の運営など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・</li> </ul>				
課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークでは各グループでホワイトボードを使用した。事前の確認が必要</li> </ul>				
担当者	教育委員				